

車椅子利用者がお洒落に見えるファッションについての提案

著者	石切山 祥子
雑誌名	北翔大学北方圏学術情報センター年報
巻	9
ページ	121-126
発行年	2017
URL	http://id.nii.ac.jp/1136/00002609/

作品発表

車椅子利用者がお洒落に見えるファッションについての提案

石切山祥子

スタイリスト事務所SPUTNI

人は、なぜ衣服を着用するようになったのでしょうか？衣服は、時代背景とともに創る時代から選んで着る時代になり、大量生産、大量販売といったアパレル産業の急成長とともに今やファッション文化として進化している。では、物質的な豊かさに加え、大量消費の時代を迎えている中、誰もがみな衣服に対して満足しているのだろうか。人々のより豊かな暮らしのための衣服を追求することを目的に、今回は、車椅子利用者がお洒落に見えるファッションについてまとめたので報告する。

車椅子利用者のためのファッションは、多方面から機能的な改善を含めて開発されている。もちろん、洋服を着る行為が困難な方も多いため、機能の改善や着心地の良さの追求も重要なテーマであり、逆にファッションの面から考えると、そもそもお洒落とはなんのためにしているのか原点を振り返る必要があると考える。車椅子利用者ではなくても、お洒落は着る人のモチベーションを高め、その行為自体が個人の気持ちを持ち上げるものであるならば、外見から見える個人の印象を大きく左右し、好印象を与えたり、逆に悪い印象を与えたり、個人の内面からと外面に思った以上に影響を与えるのがファッションだと考える。比較的着るのが楽なもので、着心地も良く、着る人のモチベーションを上げられる華やかなもの、そして、外から見ても「可愛い」「かっこいい」なりのアクションが起こる可能性のあるものが理想の車椅子利用者のファッションではないかと考える。ここでは比較的若い活動的なライフスタイルを送る車椅子利用者の方をテーマにファッションを考えたので報告する。

1. 洋服を比較的楽に着脱できる

トップスは人によっては腕を上げ下ろしが困難な方も多く、洋服の一番の問題点は、袖を通す作業がスムーズなデザインであることが大切である（写真1、写真2）。ドルマンスリーブ《袖ぐりが大きく袖先に向かってならかに細くなっているデザイン》や、キモノスリーブ《見頃とつながって裁断された袖》などは着脱の楽さと、見た目の美しさ両方を兼ね備えていると思われる。

2. 腰を浮かしてパンツやスカートの上げ下げが困難

症状によって、腰の上げ下げが困難な人も多い。反動で動かしたりしながらスカートをはいたり介助者がパンツを勢いよく上げてはいたり、毎日の着がえに手がかかることも多く、お洒落なスカートを諦めている人も多いようだ。

対策として、巻きスカートを磁石のホックでとめる方法が比較的楽にスカートを履けるようだ。

巻きスカートを車椅子の上に置き その上から座るスタイルだと比較的簡単にはけてかつお洒落なデザインも可能となる（写真3）。

3. 比較的目立つ足や手のお洒落を強調する

車椅子に乗っていると、思いのほか足のお洒落が目に入ってくる。そこを強調して楽しむのも良いのではないだろうか。柄の靴下や靴を華やかにするなど、一見マイナスに思う部分をお洒落に演出するテクニックを使うことも重要である（写真4、写真5）。

4. アウターはケープやボンチョのデザインを取り入れる

見た目もお洒落で、腕も動かしやすく、着るのも簡単なケープやボンチョを応用したデザインのアウターは、車椅子に乗っていると椅子に座っている状態に近く、前身頃が腿の上になるため着崩れた印象に見えがちだ。丈の長さを短いものにして上半身をよりすっきりとしたシルエットにする（写真3）。

5. まとめ

車椅子利用者だから、着脱やお洒落に制限は出てくることは否定できない。逆に、だからこそ他の人にはできないお洒落の着こなしも存在する可能性があるのではないだろうか。できるだけ着やすく、心も盛り上がる華やかなものを取り入れて、プラスの思考でどんどん外出するライフスタイルを提案したいと考えている。



写真1 ドルマンスリーブで丈の短めのコート
楽に着ることができ腕も動かしやすい。丈を短くすることによって、見た目の重たさが軽減される。



写真2 ドルマンスリーブのライダースジャケット
袖を工夫するとスリムなシルエットのジャケットを見せることができる。



写真3 ポンチョとフリル付き巻きスカート

巻きスカートを車椅子の上に置いて座ってからサイドで止めるデザイン。フリルの部分は、スナップや磁石ボタンで後ろから止めることができる。トップスもポンチョタイプなので、腕を通すことがスムーズにできる。



写真4 手首や足首シューズでおしゃれポイントに
手首や足首シューズなどおしゃれのポイントに、あえて派手なアイテムを組み合わせ、逆の発想でおしゃれに見せることができる。



写真5 足首を強調

パンツの裾をロールアップもしくはたるませて足首を強調することにより、バランスよく綺麗な着こなしができる。